

日高市中着田利用調整協議会 第1回協議会 会議録（要旨）

1 日時

令和5年7月12日（水）午前10時から午前11時30分まで

2 会場

高麗郷古民家 納屋

3 出席者

日高市商工会、日高市観光協会、一般社団法人巾着田管理事務所、巾着田サポーターズクラブ、高麗コミュニティ会議、埼玉西部漁業協同組合高麗支部、元宿区、台区、梅原区、栗坪区、久保区、埼玉県河川環境課、埼玉県飯能県土整備事務所、株式会社地域デザインラボさいたま、日高市産業振興課（事務局）

4 内容

①協議会規約（案）について

規約案（資料1）について意見は無く、案のとおり協議会を設置した。

②会長、副会長の選出について

規約に則り、委員による互選で会長、副会長を決定した。

③水辺利活用事業の検討状況及びスケジュールについて

株式会社地域デザインラボさいたま（以下、ラボたま）より配布資料（資料2～4）に沿って説明した。

（主な意見）

ラボたま 日高市の特色として、他市の利用調整協議会にはない、部会について定めている。これは協議会よりも動きやすく各テーマに沿って協議を行っていく下部組織になる。現状では、有料化事業検討部会、環境保全部会、民間活力導入検討部会の3つを設置する予定である。

会長 部員の選定はどうするのか。

事務局 部員については、ワーキンググループやヒアリングのメンバー、市の推薦した方等を想定している。次回までに案を作成するので、協議していただきたい。

会長 有料化事業検討部会は、BBQの事を想定しているのか。

事務局 それのみを検討するのではなく、巾着田全体で何ができるかを検討したい。

委員 上流の鹿台堰や高麗小学校跡地は、計画に入れないのか。

事務局 堰については、県土整備事務所と調整して整備を進める。小学校跡地は、財

政課にて利活用の検討を行っており、現在は検討から外しているが、最終的には一体的に考える必要があると考えている。

委員 令和元年度の台風や大水等で、高麗川の土砂の堆積が増え、河床が上がっている。護岸整備ができていない所もあり、河川、護岸の整備を進めてほしい。

委員 これまで、ワーキンググループを2回開催し、その結果がどのように反映されているのか不透明に感じる。有料化、観光地化ありきで計画が進んでいるのではないか。

ラボたま 結果をどのように落とし込んだのか次回の協議会までにお示しできるようにする。

委員 巾着田で有料化が成功するのか疑問。BBQ等完全禁止にしてはどうか。

委員 河原でのBBQは通年需要がある。高麗川で禁止にしても他の場所に移るだけになる。マナーの悪い人たちが騒いだりゴミを残したりで公害となっているが、BBQの敷居を上げ、お金を払ってでも巾着田に来てくれる方をターゲットとして、検討してはどうか。有料化によるマナーの差別化、区別化は有効だと考える。

この協議会は「人を呼ぶための有料化ではない」という共通認識を持つことが大切ではないか。

委員 巾着田周辺の道路や空き地に車を停めて、夜間に巾着田以外でBBQしている人もおり、巾着田以外の対策も必要と考える。

事務局 巾着田以外のマナー等の問題については、まず巾着田から検討を進め、巾着田以外のエリアに広げていきたいと考えている。

④次回の協議会開催について

ラボたまより、次回の協議会は8月末に開催する予定で調整している旨を報告した。

(主な意見等)

委員 資料は事前に配付するようしてほしい。

事務局 次回から資料は事前に配付する。

5 その他連絡事項等

委員からの意見は特に無し。